

VVアパートメントX'mas新人朗読ライブ

冬の恋

2016 12/10(土)

～小学生から大人まで、VVアパートメントの住人が語る「冬の恋」の物語～

本好きが住むVVアパートメント。今日も住人たちは、それぞれの部屋で、好きな本を朗読している。

本好きな小学生、妻子ある男性との恋に悩む未亡人、

ちょっと不思議な雰囲気を持った童話作家、

付き合いが長くなってきてお互いの存在が少しわからなくなった同棲カップル、

何かを待っている学生たち……。

「冬の恋」をテーマに住人たちは自分たちと物語をリンクさせながら朗読していきます。

時間 1st. 開場 13:30 開演 14:00～

2st. 開場 17:30 開演 18:00～

※1st.と2st.のプログラムは一部異なります。

出演 1st. 匹田陽登 水野有希 辻光彦 秋山みどり 楯紀美子 梅木希珠 吉川弥真人

2st. 新研吾 小松智里 森本成美 楯紀美子 梅木希珠 吉川弥真人

場所 spazio rita 名古屋市中区栄5丁目26-39 GS栄ビル TEL:052-265-7176

入場料 2,000円(1ドリンク付き) お得な2回セット券 3,800円(2ドリンク付き)



VVアパートメントX'mas新人朗読ライブ「冬の恋」

朗読作品介绍

❖ 金のくびかざり ~小野浩作~

「あたしだって何かしたいのだけれど、でもあたしには、うたをうたうことしかできないわ・・・」

朗読：匹田陽登 1st.

❖ 冬一日 ~川上弘美作~

「あのさ、俺百五十年生きることにしたよ」「百五十年?」「それくらい生きていればさ、あなたといつも一緒にいられる機会もくるだろうしさ」

朗読：水野有貴・辻光彦 1st.

❖ 運命の恋人 ~川上弘美作~

「子孫が千人を超えたころ、わたしは久しぶりに庭の奥に恋人を訪ねてみることを思いついた」

朗読：秋山みどり 1st.

❖ 待つ ~太宰治作~

「いったい私は、誰を待っているのだろう。はっきりした形のものはない。ただもやもやしている。けれども私は待っている」

朗読：梅木希珠・楯紀美子 1st. 2st.

❖ 百年の恋 ~山本文緒作~

「私たちは何から何まで違った。同い年なのに、違う星で生まれて育ったようだった。けれどお互いがお互いの知らない世界に、会う度に夢中になっていった」

朗読：新研吾・小松智里 2st.

❖ 愛の缶詰 ~田辺聖子作~

「なぜこうも、越後先生が好きなのか、私自身わからなかった(中略)どこが好きとも言えず、私は一目見たときから好きになった」

朗読：森本成美 2st.

<企画・制作> 株式会社VoiceVoice 名古屋市中村区名駅南1丁目23番14号 ISE名古屋ビル405

<チケットの購入・お問い合わせ> VoiceVoice TEL:052-778-8434 e-mail:mail@voicevoice.jp



QRコードからも
お申し込みが可能です

<開場> spazio rita 名古屋市中区栄5丁目26-39 GS栄ビル 最寄駅:地下鉄名城線 矢場町駅 TEL:052-265-7176